

# 中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-C27

申請日	2016/9/21	承認日	2016/10/17	委員長	印
レジメン登録	2023/10/1	仮承認日		承認者	印

FOLFIRI + Ramucirumab	病名	大腸癌	外科	提出医
<b>対象</b>	切除不能の進行・再発の大腸癌 1次治療以降			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m <sup>2</sup> 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)									
			1	7	15	20	22	25	30			
サイラムザ (ラムシルマブ)	8mg/kg	div	○			○						
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>	div	○			○						
イリノテカン塩酸塩	150mg/m <sup>2</sup>	div	○			○						
フルオロウラシル	400mg/m <sup>2</sup>	div	○			○						
フルオロウラシル	2,400mg/m <sup>2</sup>	div	○→			○→						
投与間隔・休薬期間等: 14日=1コース												

【投与処方例(前投薬など)】治療前には、CVポートを留置すること

※0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルター(PVCフリー使用)

\*サイラムザ投与中は、タンパク尿・血圧測定を実施。

\*治療開始前に、UGT1A1の遺伝子多型を調べておくこと。

\*多量の腹水・胸水のある患者、イレウス患者等には禁忌(詳しくは添付文書を参照)

- ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤-1】生理食塩液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1V+デキサート4mg /div 30分
- ③ メイン【赤-2】生理食塩液50mL /div 5分
- ④ メイン【赤-3】生理食塩液250mL+サイラムザ /div 初回1時間、2回目以降30分
- ⑤ メイン【白-1】生理食塩液100mL /div 30分
- ⑥ メイン【白-2】5%ブドウ糖液250mL+イリノテカン /div 2時間
- ⑥' Y側管【水色】5%ブドウ糖液250mL+レボホリナート /div 2時間 } 同時に
- ⑦ メイン【黄】生理食塩液50mL+フルオロウラシル400mg/m<sup>2</sup> /div 全開
- ⑧ メイン【青】生理食塩液1000mL+フルオロウラシル2400mg/m<sup>2</sup> /civ 46時間  
【ルアーロック】ヘパリンNaロックシリンジ (終了後ポートフラッシュ)

※ インフューザーポンプ使用の場合(外来外来療法)

携帯型⑧' 生理食塩水100mL+フルオロウラシル

(生食の量は5-FUとの合計が140mLになるように調整) /div 46時間 (3.7mL/hr)

### 制吐剤セット処方⑧:アレルギー防止目的

Day1 レスタミンコーワ錠(10) 5錠(治療の30分前)

### 制吐剤セット処方④

Day2.3 デカドロン錠4mg 1錠(分1 朝食後)

参考文献

RAISE試験

サイラムザ適正使用ガイド